

ン上でよく会っている方と初対面したということもありました。

さて、学会も大小あつて規模もまちまちです。多くは2日間くらいあり、会場がいくつもあります。先月参加した学会は幕張メッセで開催されて10会場ありました。事前にどの発表を聴きに行くのかを考えて会場を渡り歩くという方が多いです。ですから、自分の興味ある発表が違う会場で同時にあるということもあり、どちらかを選択しなければならぬということもあります。

そんな状況の時にオンライン化が進み、オンデマンドという方式が出てきました。要は、学会後、好きな時にオンラインで当日のビデオを見ることができるようです。便利になったなあと思います。勉強熱心な方には、ちなみに僕は不真面目代表なので、

そもそも自分の発表以外であまり参加していませんし、後から見ることもないかなあ。

### 歯を削るもの

自分の体の一部である歯を削られるのって嫌ですよ。僕たちは削ることが当たり前になり過ぎてその恐怖感を忘れてしまうことがあります。先日はある方の入れ歯を口の中から取り出して、入れ歯を削っていたら「痛い！」と言われました。まあ、過去の恐怖体験ですよ。

さて、実際診療室で歯を削る道具は大きく2種類です。ざっくり言うと、水が出るタイプと水が出ないタイプ（必要に応じて水を出しますが）です。前者は基本的に歯でも金属で

も削れるもので、キーンという高い音がします。後者は主にむし歯を削っていくもので、ガタガタという振動が起きます。これらが必要に応じて使い分けていきます。



例えば、むし歯で穴があいてしまったとき、周囲の硬い組織を水が出る器械で削ってむし歯の部分が直視できるようにして水が出ないタイプでしっかりむし歯を取り切ってプラスチックでふさぐということをしていきます。

別に削られる方がリクエストするものでもありませんが、やられていく身としては知りたいことですよね。